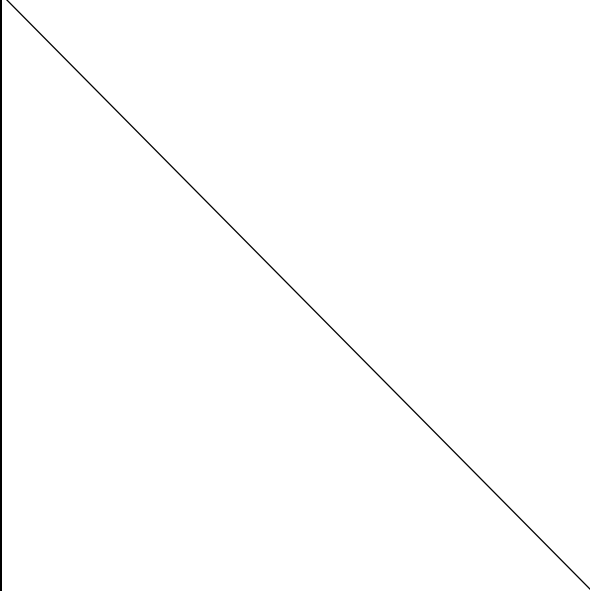


JBmia フォーラム 2018 プログラム 第 2 日 (7 月 6 日)

時間	<p>会場: JBMIA オフィス内会議室 (東京都港区三田 3-4-10 リーラヒジリザカ 7 階)</p> <p>各発表の会議室は、当日ご案内いたします。</p>	
12:30	受付開始	
13:00 13:40	<p>「Hazard Based Safety Engineering のコンセプトに基づく製品安全」 = 第 108 委員会 =</p> <p>第 108 委員会は、IEC/TC 108 に対応する国内審議団体で 2002 年に設立されました。IEC/TC 108 は、IEC/TC 74 (IT 機器の安全性)、及び IEC/TC 92 (オーディオ、ビデオ及び関連電子機器の安全性) が 2001 年に統合されたことにより設立された国際規格等を開発する専門委員会です。IEC/TC 108 では、製品の危険源を特定して人体などを保護するための有効なセーフガードを設計し、試験及び構造要求等により、そのセーフガードの適切性を確認するプロセスを提供するといった、Hazard Based Safety Engineering (HBSE) のコンセプトに基づく、IT 機器及びオーディオ、ビデオ及び関連電子機器を適用範囲とする、IEC62368-1 を作成しました。発表会では、この HBSE のコンセプトの部分を中心に説明します。</p>	<p>「オフィス機器における顧客価値向上に向けて～オフィス機器の特性を考慮した HCD 手法の紹介～」 = 技術委員会 ヒューマンセンタードデザイン (HCD) 専門委員会 =</p> <p>ヒューマンセンタードデザイン専門委員会では、製品のユーザビリティ向上および、顧客により良い価値を提供できる製品・サービスを開発するためのプロセス・手法を研究しています。2013 年度には「オフィス機器の顧客価値向上のためのうれしい体験パターン活用ガイド」を制作し、2014 年度はその発表の機会をいただいて好評を得ました。そして、お客様にさらに「価値」を感じていただける製品・サービスを開発するために今後どのような活動が必要かを探るべく、各社の事例・現状課題の共有を行いました。今回は、コンシューマ向け製品と BtoB 対応製品の特徴の違いに着眼することで、BtoB 製品に特化した、より効果的な HCD 手法の検討・提案に至りました。その手法について紹介し、実際の現場での活用方法を、具体例を挙げて説明します。</p>
13:50 14:30	<p>「2014-2016 年度 SC17 関連経済産業省委託事業の成果とその後の進展」 = SC17 国内委員会 =</p> <p>本発表では、2014-2016 年度に SC17 国内委員会を中心となって受託した 3 件の経済産業省委託事業「①ICカードへのヒューマンインタフェース機構追加のためのアーキテクチャに関する国際標準化」、「②非接触ICカードにおけるローパワークラスに関する国際標準化」、及び「③公共交通向けカードシステムに関する国際標準化」の活動及び結果の概要、提案した国際標準の概要、今後の展望を報告します。それぞれの活動の成果として日本より提案された「①ISO/IEC 18328-4 (新規提案)」、「②ISO/IEC 14443-2 追補, -3 追補, 及び -4 追補, 及び ISO/IEC 10373-6 追補 (計 4 件)」、「③ISO/IEC 7816-4 追補 2 件」は、発行に向けて審議が進められており、順次国際標準になる見込みです。</p>	<p>「包装技術関連の改善事例・ヒアリング内容の紹介」 = 技術委員会 包装技術専門委員会 =</p> <p>包装技術専門委員会は、会員企業の包装に関わる技術者 (包装設計・品質、物流、倉庫関係者) が集まり、各社の包装技術の向上・課題解決を目的とし、包装改善事例や、様々な懸案事項に対する各社へのヒアリングなど、定例で水平展開する活動を実施しています。今回、改善事例やヒアリング内容と、年間予定の中で実施しております見学会の内容を紹介いたします。</p>

<p>14:40 15:20</p>	<p>「中国の輸出管理法について ～米中貿易摩擦の観点から～」 = 通商委員会 =</p> <p>2017年6月に法案が公表され、本年中にも施行が予定される中国の輸出管理法の問題点について解説します。同法は表面的には安全保障輸出管理に関する法律となっていますが、レアメタル・レアアースを戦略物資として輸出規制する意向が示されるなど、日本など諸外国の制度とは似て非なるものになる恐れがあります。また、中国に対し差別的な輸出規制を行う国への報復を行うことも定められており、2018年4月の米国によるZTE社への制裁(米国輸出管理規則違反による)を受けて中国がどのような反応を示しうるのか、それが米中の貿易摩擦にどのような影響を与えるのかについて考察したいと思います。</p>	<p>「電子辞書の市場変化における調査と、今後の方向性について」 = モバイルシステム部会 =</p> <p>教育機器として学校などに定着している電子辞書ですが、残念ながらここ数年その市場規模は、減少方向にあります。その原因を探るべく過去3回(2006年、2012年、2015年)のユーザーアンケートによる調査をおこない、その経年変化を含めてとりまとめ、書籍化をしました。しかし、市場の減少の傾向は続いていますので、今回はWeb以外を使った調査など、前回とは違う切り口で調査をおこないましたので、そのまとめと、今後の方向性について報告します。</p>
<p>15:30 16:10</p>	<p>「離島地域の物流に関する調査と考察」 = 静脈物流委員会 =</p> <p>静脈物流委員会は、使用済みとなった複写機/複合機およびデジタル印刷機の環境に配慮した静脈物流の最適化を求めて様々な施策を展開してきました。物量の多い都市部については規模の大きさも手伝って多くの施策が一樣の効果を上げてきました。一方で物量が少なく広域な地域については打ち手に難しさがあり、今後取り組むべき課題も抱えています。今回はこのうち、静脈物流委員会(回収機交換システム)が委託する共同再資源化施設のある沖縄本島に近い石垣島(八重山諸島)を中心とした離島地域の静脈物流にスポットを当て、現状をレポートするとともに当委員会で取り得る施策を考察します。</p>	

以上